

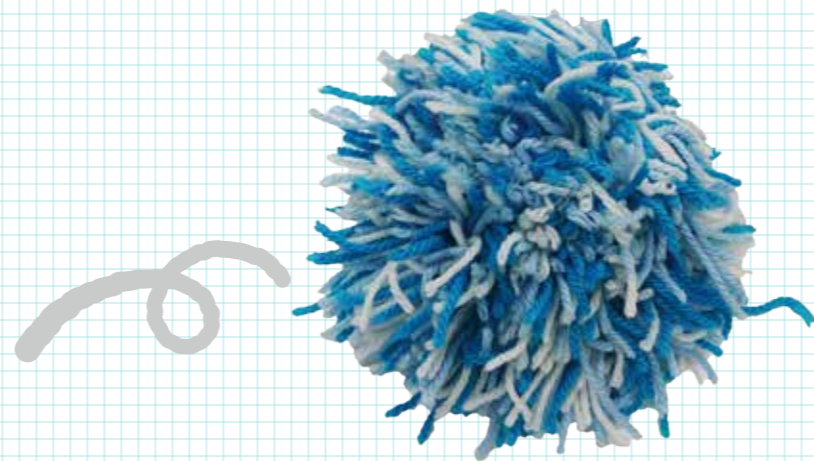
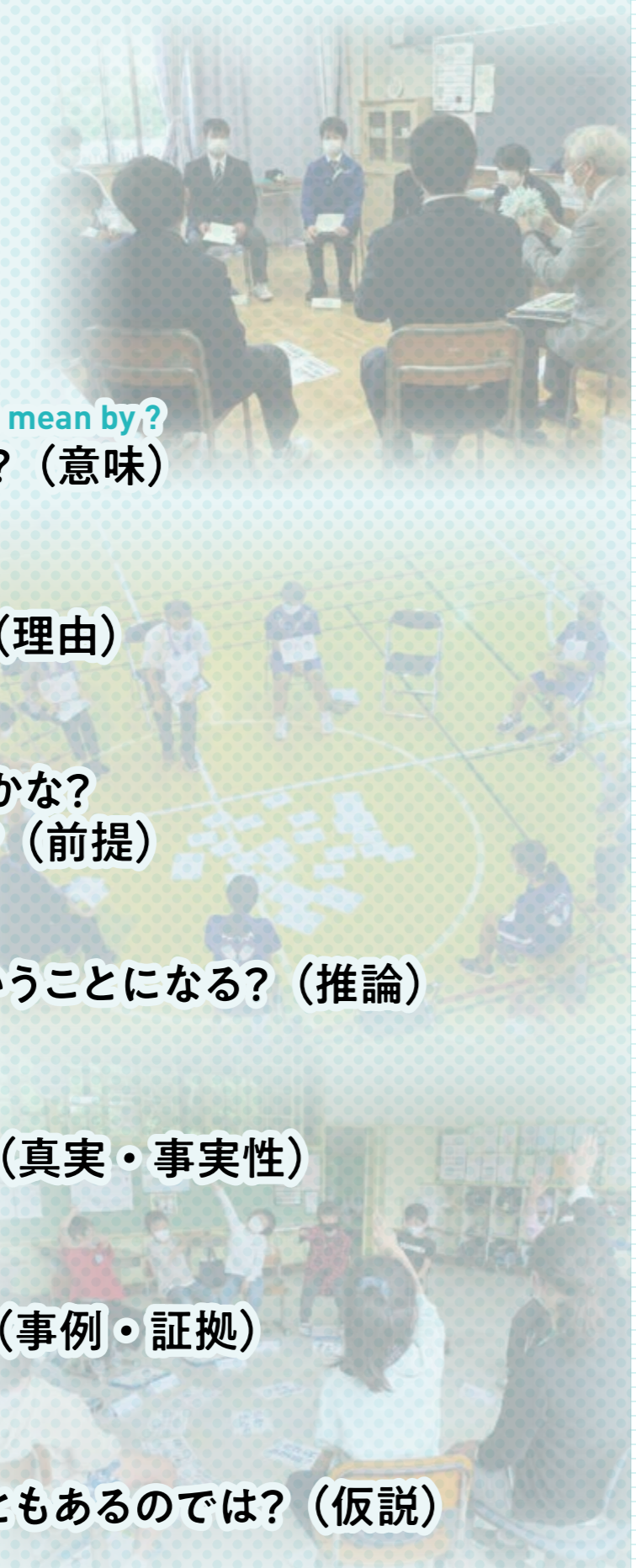
## 探究心を育てるために

### ライテック(WRAITEC)とは

- W** What do you mean, We mean by?  
どういう意味かな? (意味)
- R** Reason  
なぜそう思うの? (理由)
- A** Assumption  
それって当たり前かな?  
そもそもどうかな? (前提)
- I** Inference, If~ then~  
もしも~なら~ということになる? (推論)
- T** True  
本当にそうかな? (真実・事実性)
- E** Example, Evidence  
例えば?証拠は? (事例・証拠)
- C** Counterexample  
でも、こういうこともあるのでは? (仮説)

### WRAITEC を使おう

問いを立てるときに、考えを深めるときに、掘り下げの問いを出すときに  
対話では7枚のカードにして提示すると分かりやすいです  
実態や発達の段階に応じて、数枚ずつ使い方を説明することもあります



詳しく知りたい方には  
子どもたちの未来を拓く『探究の対話 (p4c)』(東京書籍)  
子どもの問いでつくる道徳科 実践事例集 (東京書籍)  
がお薦めです。是非ご一読ください。

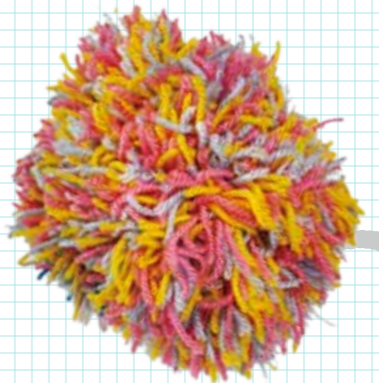
国立大学法人宮城教育大学 上廣倫理教育アカデミー

T980-0845 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉149  
TEL 022-214-3611 FAX 022-214-3751  
H P <http://p4c-miyagi.com>  
mail p4c@grp.miyakyo-u.ac.jp



2024.6作成

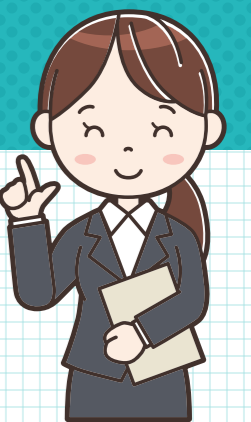
学習指導要領が目指す  
「主体的・対話的で深い学び」  
新しい教育のアプローチ



# 探究の対話

ピーフォーシー  
(p4c)

はじめてみませんか?



国立大学法人 宮城教育大学 上廣倫理教育アカデミー

# 1 探究の対話 (p4c) とは？

ハワイ大学のトマス・ジャクソン博士が考案し、学校教育に取り入れた **p4c (philosophy for children)** を基盤としています。

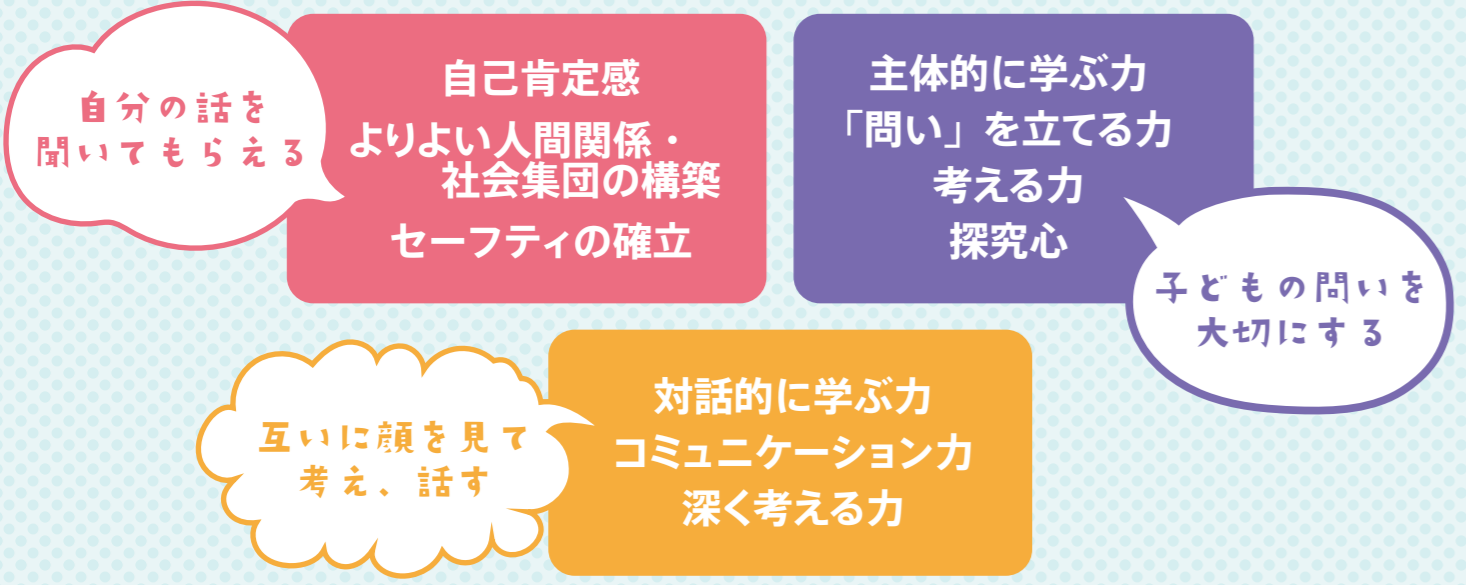
「不思議だなあ」「知りたいなあ」という子どもの問いについて対話をします。様々な視点を通して、**考えを掘り下げていく**ことから「探究の対話(p4c)」と名付けました。

大切にしていることは、探究心を育みながら、**セーフティのあるコミュニティ**をつくっていくことです。

円座になって、**コミュニティボール** (毛糸のボール) を回しながら、答えが一つではない問いについて意見を伝えあい、**みんなで一緒に考えていきます**。



## どんな力がつくの？



## どんな時に使えるの？

- 各教科・領域の考えを広げたり、深めたりする場面
- 学年・学級のよりよい集団づくり など

# 2 探究の対話 (p4c) はどうやるの？

- 1 輪になって座ります**  
対等な関係の場をつくります
- 2 対話の前のウォームアップを行います**  
頭や心の準備をします
- 3 対話のテーマやトピックを提示します**  
何について対話するか言葉や資料・映像等を提示します
- 4 全員が問いを立てます**  
“wonder” 不思議だと思ふ気持ちを大切にします
- 5 問いを選びます**  
始まりの問いを投票等で選びます
- 6 ルールを確かめます**  
対話のルールを大切にします
- 7 対話をします**  
選ばれた問いを立てた人から始め、対話を進め、考えを深めていきます
- 8 振り返りをします**  
対話の振り返り：聞く、話す、考える、セーフティの確認 感じたこと、発見したこと、気付いたことなどを書き、伝えます

基本的な流れ (プレインバニラ)

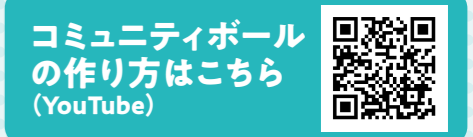


詳細はこちら

子どもの問いから対話を始めます。問いを抱くことが、考えるプロセスの出発点です。子どもたちの問いを大切にすることで、主体的な探究が展開していきます。

# 3 対話の前のウォームアップ例

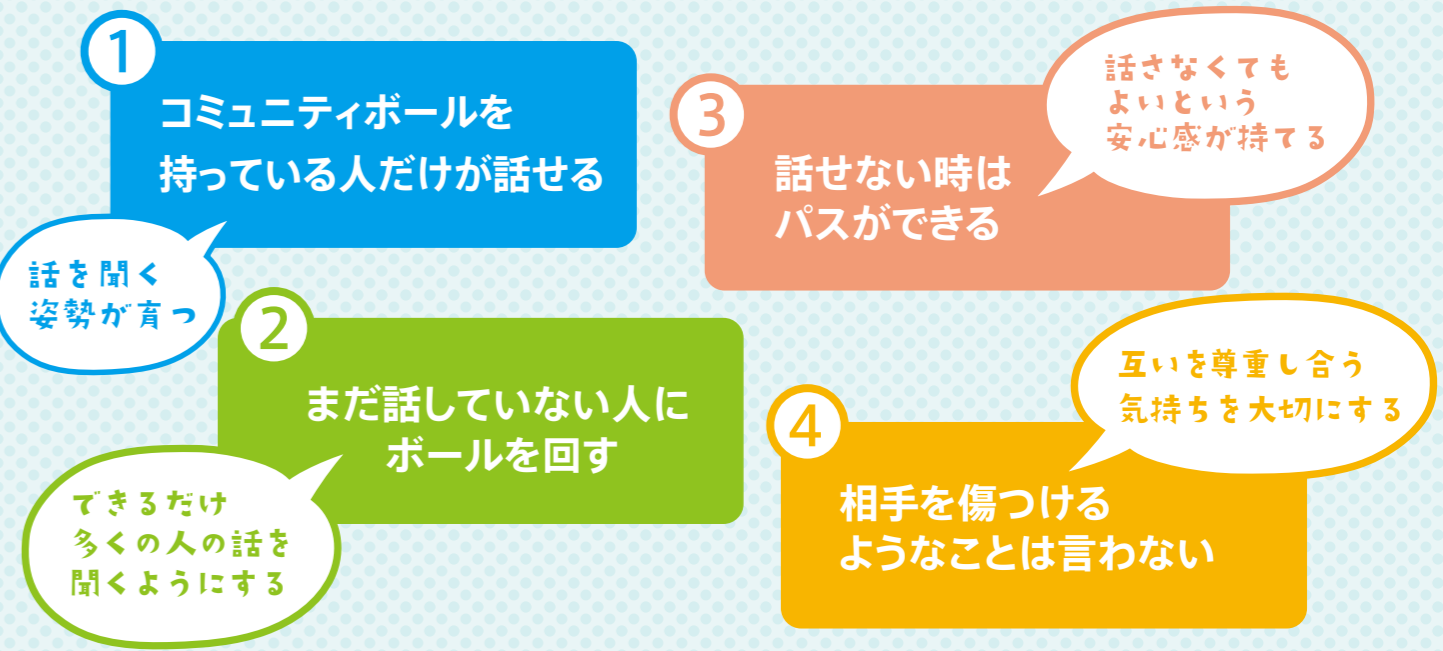
- 「スピードボール」** コミュニティボールができれば、ボールの回し方を練習します
- 1 相手の名前を呼んで、届くように下からボールを投げる
  - 2 投げ終わったら座る
  - 3 全員が座った時間を計って楽しみます



## 「問いに答える練習」

- 数人答えたら次の問いへ
- 「チョイス？」 絵や写真を見ながら考えてみよう！  
Ex) ●肉と魚どっちが好き？ ..... 理由をつけて話をしよう  
●もしも旅に出るなら飛行機？船？ ..... もしもで考えよう  
●ライオンと象どっちが強い？ ..... それって本当かな？
  - 「安心・安全」について考えよう  
Ex) ●「安心」できる場所や時は？ ..... 例をあげて話そう  
●「安全」ってどんなこと ..... 意味を考えよう
  - 「あり？なし？」を考えてみよう！どちらとも言えないもあり  
Ex) ●それってあり？それってなし？ ..... それって当たり前？  
●どっちもありじゃない？いや、どっちもなしじゃない？... 反対の例も考えよう
- ※アクティビティには他にも種類があります。いろいろ試してみるのも楽しいです。

## 知的セーフティを高めよう ルールの大切さ



## 4つのルール